

2021年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	こんどう しおみ					
教員氏名	近藤 汐美		職 位	講師	学 位	博士
アルファベット表記	SHIOMI KONDO					
専門分野		会計制度・理論研究／会計教育研究				
研究課題	テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・企業情報開示の拡充に伴う会計システムの信頼性に関する制度・理論研究 ・創業体験プログラムを用いた会計教育研究 (本年度より会計教育学会へ入会) 				
	概要	<p>【会計制度・理論研究】システムによる企業情報開示のあり方について社会システム理論を分析手法として用いた新たな示唆を提示することを課題とする。</p> <p>【会計教育研究】 創業体験プログラムによる模擬店運営を題材とし、クラウド会計ソフトを導入など、会計の専門知識を活用する会計思考力の養成する新たな会計教育について探究すること課題とする。</p>				
本年度 研究業績	研究費	総額： 320,000 円 内訳：個人研究費 220,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他（みらい授業研究費） 100,000 円				
	研究テーマ	会計システムと信頼性についての社会的分析 / 会計教育				
	経過と到達点	現在、論文を執筆中である。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・ 共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート等					

⑦学会での 口頭発表、討 論者(ディス カッサント)	創業体験プログラム による会計教育(仮)	2022年 3月9日	単著	経営情報学会 (於 京都経済短期 大学)	今年度の秋華祭における模擬 店運営において、創業体験プロ グラムを導入した。学生が主体 となり、模擬店運営を株式会社 と見立て、それぞれの役職につ き、企画・運営・管理(記録)・ 監査という一連の経営活動の 流れを学んだ。会計の基礎知識 を身につけると同時に、経営活 動を記録・計算する貸借対照 表・損益計算書の作成を行い、 外部の会計専門家による監査 を実施した。以上の活動報告と ともに、今後の会計教育につい て探究する。
-------------------------------------	-------------------------	---------------	----	----------------------------	---

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書				
⑨単著書・ 単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				
⑬科学研究 助成事業(日 本学術振興 会)申請				

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
	講義	初級簿記（月・水）・簿記特講Ⅰ・ 財務分析論	簿記特講Ⅱ・会計学入門・中級簿記Ⅰ
	演習	基礎ゼミナール	ゼミナールⅠ
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目 学生に積極的に発言・思考させる機会を設け、習熟度を高めるように努めた。		
	◆ 演習科目 今年度より、会計教育学会に加入し、創業体験プログラムによる模擬店運営を題材とする会計教育を実施した。学生が主体となって模擬店運営を株式会社の見立て、それぞれの役職につき、企画・運営・管理（記録）を行った。その結果、目標利益の達成を実現し、好成績を収めることができた。今回の経験を通じて、学生の学ぶことへの意欲の向上や成長をみることができた。次年度では、創業体験プログラムを本格的実施に向け、さらなる改良を重ねていきたい。		
	実習科目		
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む） ゼミナールにおいて関西学院大学の菅原先生による LEGO 会計教育研修を行った。		

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

(2) 学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

(3) 講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者	

4. 特記事項（本年度のみ）

--